

高等教育機関における E S D の現在、そして展望

－ 関連諸団体の取り組みを共有して－



主 催：ユネスコスクール支援大学間ネットワーク（ASPUnivNet）



2008 年に ASPUnivNet が創設されてから 10 年目を迎えるのを機に、日本の高等教育で ESD(HESD)にたずさわる主要な諸団体・ネットワークが一堂に会して現状を共有し、今後の展望を考えます。ESD/SDGs に関わる皆様のご来場をお待ちしております。

日 時：2018 年 12 月 9 日（日）13:15－16:15 開場 12:45
（第 10 回ユネスコスクール全国大会翌日）

場 所：JICA 横浜 4F かもめ 〒231-0001 横浜市中区新港 2 3-1

参加費：無料

共 催：日本 ESD 学会、HESD フォーラム、CAS-Net Japan

申込み：<https://ws.formzu.net/fgen/S53601753/>

申込み締切：11 月 25 日（日） 事前申込制（先着順）



お問合せ

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター(ACCU)ASPUnivNet 事務局

TEL：03-5577-2852 FAX: 03-5577-2854 E-mail: webmaster@accu.or.jp

担当 大類・藤本

開催趣旨

「ユネスコスクール支援大学間ネットワーク（ASPUnivNet）」は、2008年の立ち上げから一貫して、大学の持つ知的財産を提供し、各地域のニーズに応じてユネスコスクールにおけるESDの普及と深化に貢献してきました。今年度は、日本の高等教育におけるESD（HESD）に関わっている主要な諸団体・ネットワークが一堂に会して情報を共有し、学び合う機会を持ちたいと考え、シンポジウムを開催することとなりました。

プログラム

第1部 HESDの全体像を概観する—主要団体の活動共有

司会：市瀬 智紀（ASPUnivNet 運営委員）

開会・文部科学省よりご挨拶

ASPUnivNet 主催者趣旨説明 吉田 敦彦（ASPUnivNet 運営委員長）

ProSPER.Net 鈴木 佑司

日本ESD学会 長友 恒人

HESD フォーラム 大島 順子

CAS-Net JAPAN 朴 恵淑

第2部 ESD 教師教育における大学の取組—ASPUnivNet 加盟大学による実践紹介

司会：市瀬 智紀（ASPUnivNet 運営委員）

大阪府立大学 伊井 直比呂 教授

岡山大学 藤井 浩樹 教授

玉川大学 小林 亮 教授

奈良教育大学 中澤 静男 准教授

第3部 今後の展望を考える

モデレーター：由井 義通（ASPUnivNet 副運営委員長）

ディスカッション

閉会、まとめ・ご挨拶 ASPUnivNet 運営委員長 吉田 敦彦

